

城南支所

都産技研には、本部、多摩テクノプラザのほか、城東支所・墨田支所・城南支所と3つの支所があります。それぞれの支所の特徴や行っている支援・サービスについて紹介します。

■城南支所とは

城南支所は、機械加工をはじめ幅広い技術分野でのものづくり企業の製品開発・事業化支援を行っています。企画・デザイン・試作・開発まで一貫した支援を行える点が特徴です。支所紹介の第5回目では、城南支所のサービスを支える代表的な機器・設備をご紹介しますとともに、10月に開催された施設公開の様相をご紹介します。

|城南支所の代表的な機器・設備



光造形装置 【機器利用】

◀家電、玩具、医療機器、機械部品等の試作、デザイン関連の意匠や外形の確認などを行う装置です。小さな部品から電気製品などの筐体まで比較的高精度に造形することができます。



3次元レーザー加工機

◀6軸制御技術による垂直壁加工が可能で、円筒形状の加工品にも対応しています。(最大直径80mm)

グロー放電質量分析装置【依頼試験対応】



金属材料の評価に適した装置で、特に高純度鉄鋼・非鉄金属材料、レアメタル材料中の難溶解性元素の定量評価ができます。Ppbレベルでの評価が可能です。



3次元座標測定機

◀長さや円の直径、幾何偏差などを高精度に測定できます。機械部品など、各種部品の精度の測定などに使用されています。

オージェ電子分光分析装置



金属材料、メッキ品などの極表面の元素分析を行う装置です。変色品と正常品の違いを見る場合などに使用されています。

レーザー回折/散乱式粒子径分布測定装置



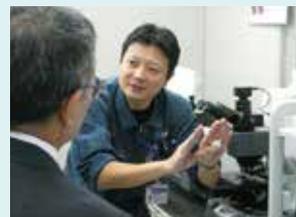
レーザー光を使って微粒子の大きさを測る装置です。ナノオーダーの超微小領域からミリ単位まで、あらゆる粒子系分布の測定を行うことができます。

平成25年度 城南支所施設公開を開催しました

10月3日・4日、城南支所にて「平成25年度城南支所施設公開」を開催しました。あいにくの小雨まじりの天候にも関わらず、昨年を大きく上回る501名もの皆さまに足を運んでいただきました。

今回の施設公開では、8つのテーマを設け、光造形コーナーや最新型X線透過試験装置など、城南支所の特徴ある施設や新鋭機器を展示・紹介しました。企業や研究機関・大学関係者に加えて、近隣住民の方々にも多数ご来場いただき、「初めての経験でびっくりの一言です」「素晴らしい技術に感動しました」など、都民の皆さまにも広く都産技研城南支所をPRすることができました。

今後も、城南支所を広く知っていただきたく広報活動を実施しつつ、さらに積極的に施設をご利用いただきたいと思っております。



赤外線分析の説明をする
湯川副主任研究員



お客さまから関心の高かった
X線透視装置